

湯けむりと朝日が特徴的な熱川温泉エリア

1
目指すべき景観像

湯けむりと温泉櫓(やぐら)の情緒あふれる温泉街



- ① 湯けむりと温泉櫓(やぐら)の情緒あふれる温泉街
- ② 海と川に隣接した温泉街

2
地域特性と景観形成の方向性

「湯けむりと温泉櫓(やぐら)の情緒あふれる温泉街」と「海や川に隣接した温泉街」との2つの側面があるため、それぞれについての特性及び景観づくりを進める方向性を整理します。

①湯けむりと温泉櫓(やぐら)の情緒あふれる温泉街

(1)温泉櫓と景観



100℃近い高温の温泉が噴き出す源泉にはメンテナンスに必要な温泉櫓がつきものです。温泉街を構成する地形は海岸から駅まで標高差があることから、駅から湯けむりと温泉街を見下ろすことができます。今後、より観光客を呼び込むためには、伊豆半島でも珍しいこの情緒あふれる景観を観光資源として活かしていくための取組が必要です。

(2)観光



町内唯一の砂浜の海水浴場は夏の間、家族連れでにぎわいます。また、穴切海岸では、スキューバーダイビングを楽しむことができます。駅近くには東伊豆町を代表する観光施設の熱川バナナワニ園があり、一年中、珍しい動植物を見ることができます。このような観光スポットや施設を今後も継続していくことができるよう、老朽化した設備の修繕や清掃活動など、地域と行政が一体となった取組が必要となります。

〈景観形成の主な課題〉

- ・20年前に整備された海岸線の遊歩道やトイレの再整備
- ・温泉場内の案内看板不足
- ・空き店舗や廃旅館など景観を阻害する建物
- ・子どもや老人でも歩きやすいルート、休憩スポットの整備

2

②海と川に隣接した温泉街

(1)町内唯一の砂浜がある景観



熱川の砂浜はほとんどの宿泊施設から歩いて行ける距離にあり、夏場は家族連れが多いことが特徴です。堤防からの景観は海と砂浜越しに立ち並ぶ宿泊施設を見渡すことができます。砂浜の景観を阻害していた消波ブロックの一部が撤去されましたが、更に改善できないか検討する必要があります。伊豆大島が浮かぶ太平洋から昇る朝日は心洗われる絶景です。また、ジオスポットである穴切海岸は貴重な観光資源です。道路の安全性や避難経路などを整備する必要があります。

(2)川沿いの景観



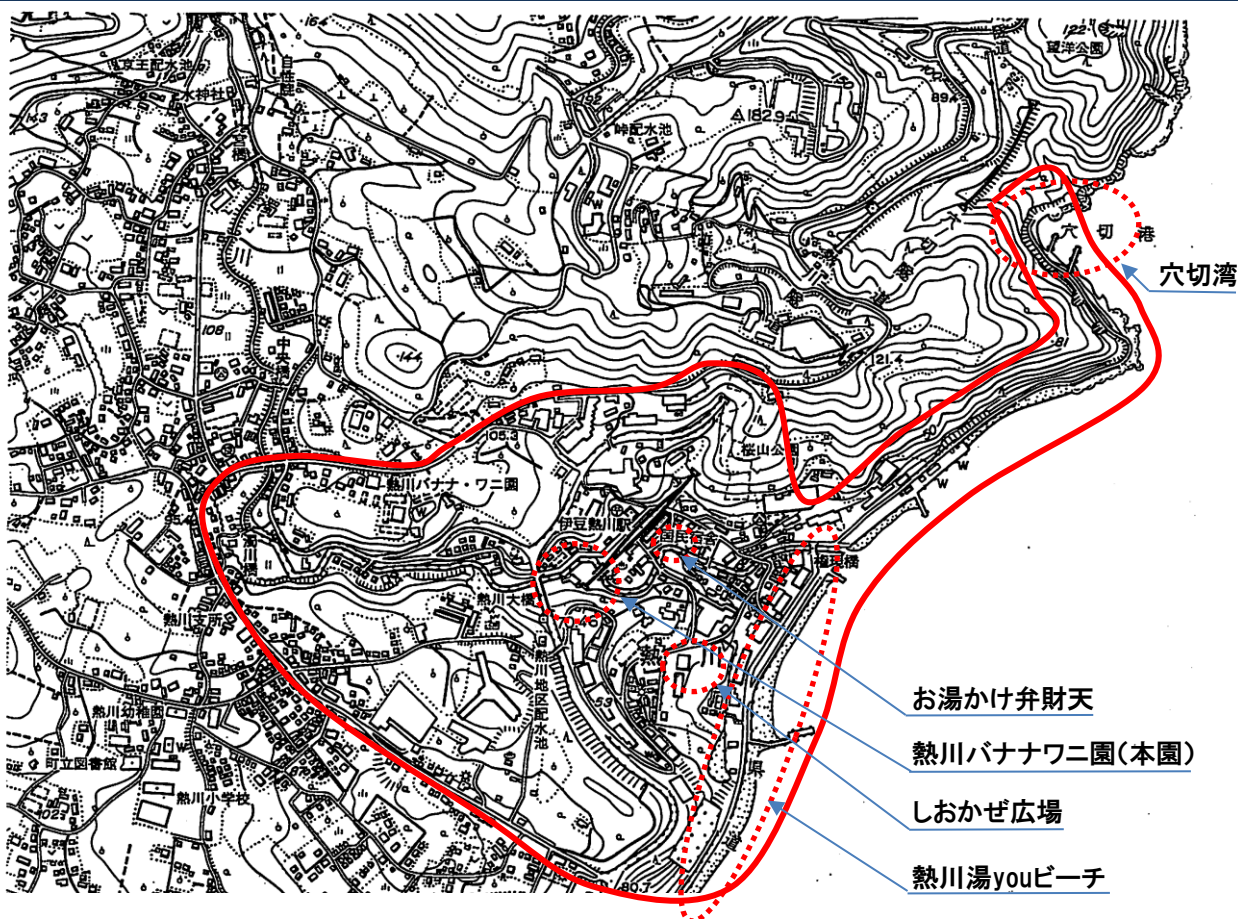
海岸に近い川沿いには歩道が整備されていて、夜になると街灯に照らされ温泉場の風情を感じさせます。川の護岸には温泉や雑用水の配管が設置され、景観を阻害しているため、配管の地中化など計画的な整備を検討する必要があります。

〈景観形成の主な課題〉

- ・堤防の老朽化
- ・消波ブロックの撤去及び堆積するゴミ、流木等への対策
- ・海風等の影響により縮小していく砂浜
- ・海岸沿いの閑散とした風景
- ・穴切海岸までの道路の安全性確保
- ・河川護岸に乱雑に配置された温泉等の配管
- ・公園、施設等の活用(桜坂公園、さくらやまパーク、しおかぜ広場など)
- ・廃旅館や空き店舗の増加
- ・桜の整備(今ある桜の保全や安全性の確保)

3

対象エリア



湯けむりと温泉櫓(やぐら)の情緒あふれる温泉街

目標1

温泉場の情緒
をいかした景
観づくり



目標2

海、川、坂道と
ホテル・旅館が
調和した景観
づくり



景観づくり方針

- ①温泉の源泉を歩いて回りたくなる仕組みづくり
- ②観光客も住民もくつろげる空間づくり

景観づくり方針

- ①海岸線と温泉場を快適に散策できる景観づくり
- ②誰もが清潔感を感じてくつろげる空間づくり

目標1 温泉場の情緒をいかした景観づくり

方針1-① 温泉の源泉を歩いて回りたくなる仕組みづくり

	取組み	実施主体
短期	●温泉櫓のライトアップ ●源泉ごとの効能説明看板の設置 ●通りの名称設定	●熱川温泉観光協会 ●熱川温泉観光協会 ●熱川温泉観光協会
中・長期	●七福神像の設置 ●空き店舗対策(特に、湯けむり通り) ●看板に関するルールづくり ●川沿いの遊歩道整備	●熱川温泉観光協会 ●商工会 ●町(建設産業課) ●町(観光商工課)

方針1-② 観光客も住民もくつろげる空間づくり

	取組み	実施主体
短期	●ベンチの改修、設置 ●桜、花などの整備・保全 ●熱川海浜プール改修	●熱川温泉観光協会 町(観光商工課) ●町(観光商工課) ●町(観光商工課)
中・長期	●防災公園と隣接する町有地の有効活用(拠点整備) ●子どもや老人でも歩きやすいルート構築 ●休憩スポットの整備 ●公共施設の活用方法の検討	●町(観光商工課), 熱川温泉観光協会 ●町(観光商工課) ●町(観光商工課) ●町(観光商工課), 熱川温泉観光協会

目標2 海、川、坂道とホテル・旅館が調和した景観づくり

方針1-① 海岸線と温泉場を快適に散策できる景観づくり

	取組み	実施主体
短期	●温泉場内の案内看板の充実・多言語化 ●景観や雰囲気に配慮した街灯の整備	●町(観光商工課) ●熱川温泉商店会、町(観光商工課)
中・長期	●観光客の動線を意識した統一性のある案内看板の整備 ●海岸線遊歩道等のWiFi環境の整備 ●海岸線の電線地中化 ●穴切海岸までの道路整備 ●海岸の砂を確保するための取組	●町(観光商工課) ●町(観光商工課) ●●町(観光商工課) ●町(観光商工課)

方針1-② 誰もが清潔感を感じてくつろげる空間づくり

	取組み	実施主体
短期	●老朽化した公園、遊歩道、トイレ等の整備・修景 ●海岸、川の清掃 ●熱川海浜プール改修	●町(観光商工課) ●町及び県熱川温泉観光協会
中・長期	●景観を阻害する住居、施設等の撤去 ●河川護岸の違法な配管の整理 ●老朽化した堤防の改修 ●駐車場の整備	●所有者、町(建設産業課) ●所有者、県、町(建設産業課) ●町(観光商工課) ●町(観光商工課)

熱川温泉の景観で最も印象的な噴湯を歩いて巡れる環境を整備する。

● 温泉槽(噴湯)の位置

凡例

紫字:短期的な取組み

緑字:中・長期的な取組み

温泉場周辺エリア

- ・温泉槽のライトアップ
- ・源泉ごとの効能説明看板の設置
- ・通りの名称設定
- ・桜、花などの整備・保全
- ・温泉場内の案内看板の充実、多言語化
- ・景観や雰囲気に配慮した街灯の整備

- ・七福神像の設置
- ・空き店舗対策(特に、湯けむり通り)
- ・川沿いの遊歩道整備
- ・観光客の動線を意識した統一性のある案内看板の整備
- ・防災公園と隣接する町有地の有効活用(拠点整備)
- ・景観を阻害する住居、施設等の撤去
- ・河川護岸の違法な配管の整理

全体

- ・ベンチの改修、設置
- ・防災公園と隣接する町有地の有効活用
- ・看板に関するルールづくり
- ・子どもや老人でも歩きやすいルート構築
- ・休憩スポットの整備
- ・公共施設の活用方法の検討
- ・駐車場の整備

熱川海岸エリア

- ・老朽化した公園、遊歩道、トイレ等の整備、修景
- ・海岸、川の清掃
- ・海岸線遊歩道等のWiFi環境の整備
- ・海岸線の電線地中化
- ・穴切海岸までの道路整備
- ・海岸の砂を確保するための取組
- ・老朽化した堤防の改修

しおかぜ広場

